科　目　名	コミュニケーション英語Ⅰ	単　位　数	4 単位	学　科　・　学　年	各科　B（進学）コース　　2　年
使用教科書	New Discovery English Communication Ⅰ			副　教　材　等	ニュー ディスカバリー　イングリッシュコミュニケーションⅠ　ワークブック 英単語ターゲット１２００（旺文社）

学習目標

１事物に関する紹介や対話などを聞いて，情報や話し手の考えなどを理解したり，概要や要点をとらえたりできる。

２説明文や物語などを読んで，情報や書き手の考えなどを理解したり，概要や要点をとらえたりできる。

３聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や自分の考えなどを相手に伝えたり，意見を交換したりできる。

４　聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどについて簡潔に書くことができる。

学習評価

○　次の四つの観点に基づき、学習内容のまとまり（定期考査までを学習のひとまとまり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に５段階の評定に総括します。

①関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。 ①間違いを恐れず，積極的に言語活動を行おうとしている. ②さまざまな工夫をすることでコミュニケーションを続けようとしている.
②表現の能力	日常的な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現する。必要な語句や表現、文法を活用して、与えられた課題に答えたり、考えや気持ちを伝える。①情報や考えなどを正確に話したり書いたりすることができる. ②学んだ言語材料を使って，文章を書くことができる.
③理解の能力	日常的な話題について、英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとすることを理解する。文章の構成や展開の仕方を理解する。①英文を読んで内容や場面を正確に読み取り，理解することができる. ②英文を聞いて，内容を聞き取り，理解することができる
④知識・理解	日常的な話題についての英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。①言語に対する知識：言語材料を正しく理解し，運用することができる. ②文化に対する知識：課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる.

評価方法＼観点	①	②	③	④	
ペーパーテスト	－	○	◎	◎	定期考査、課題テスト
提出物	◎	○	○	○	ノート、ワークシート提出
学習状況観察	◎	－	－	－	自己評価の実施
学習活動への参加状況	◎	◎	○	○	ペア・ワークの取組、授業中の発言の内容など

○　英語は、毎日学習することが大切です。この計画を参考にして、進んで学習する習慣を身に付けましょう。

履修上の注意

◇授業は必要に応じ、板書したり、プリント等を利用するので、ノートやファイルとじを用意して下さい。
◇予習→授業→復習の学習サイクルを早期に確立し、予習で分からない点を明らかにしてから、授業に臨みましょう。
◇言葉は、自分で努力して学んだもの以外には身に付きません。授業ではなるべく辞書を携帯し、こまめに辞書を引くように心がけましょう。

学期	月	時	課	題材・ねらい □単元の目標・身につける機能表現	主な言語材料 基本文（抜粋）	言語学習活動	○評価規準 [評価の方法]
1学期	4	14	1	Useful Tools for Communication 〈題材〉メールの顔文字・略語についての雑学 〈ねらい〉メールで用いられる顔文字やASAPのような略語について理解する 〈機能・表現〉 □ 相づちを打つ　□ 肯定する・否定する □ 例示する	文法事項 時制（現在・過去），進行形 接続詞、助動詞 by the way / be different from / as you know	・文章読解（説明文）メールなどの顔文字に関する説明文を読み書かれてあることの概要や要点を把握理解する Lesson1ではいくつかの顔文字と略語が表す意味について，英語で話し合う。	・説明文の要旨を理解する。 ・自分の考えを積極的に話そうとしている。 [活動の観察] ・質問を聞いて，適切に応じる。
	5	12	2	Japanese Foods in the World 〈題材〉海外で人気がある日本食 〈ねらい〉日本食が外国の土壌にいかに溶け込んでいるか再発見させ異文化理解につなげる。 　海外での日本食の浸透ぶりや進化について知る。 〈機能・表現〉 □ 助言・提案する□ 確認する 付加疑問文□ 依頼する	文法事項 S+V+C，S+V+O S+V+O+C，S+V+O1+O2 S+V+O（＝that節） according to / go well with / No way!	・文章理解（説明文）緑茶やおにぎりといった日本食が外国でどのようにアレンジされているかを知る。 ・対話（食べ物） 外国由来で日本風になった食べ物を調べ，英語で話し合う。 ・英作文 外国由来で日本風になった食べ物について説明する文を書き，発表する。	・事物の具体例を挙げて話す。 [活動の観察] ・事物を解説する文を正しく書く。
	6 7	12	3	Dog Saves Owner from Fire 〈題材〉体の不自由なハンソンさんの家が火事になったとき，愛犬ジェシーの捨て身の助けで，ハンソンさんは救われたが…。 〈ねらい〉動物が人を助けた物語を通じて人と動物の関わりの大切さを読み取る。 〈機能・表現〉 □ 驚きを表す□ 実際には実現できなかったことを表す □ 命令する　命令文	文法事項　受け身 比較表現、動名詞 at the age of / knock over / be about to do / so that /in tears	・文章読解（物語文） 物語文を読み、特に書かれていないこと（登場人物の心情）などを読み取れるようなリーディング活動をめざす。 ・対話（自分の好み） ペットとして飼いたいものや飼いたくないものについて，英語で話し合う。 ・英作文 ペットとして飼いたいものや飼いたくないものについて，英語で書く。	・積極的に自分の好みについて話そうとしている。 [活動の観察] ・物語文の要旨を正しく理解する。
		12	4	Food Chain 〈題材〉 　地球上の200万種以上の生物の営みについて考える。 〈機能・表現〉 □客観的に伝える（to不定詞を受ける仮主語） □It is～to 動詞 の構文 □ 疑問詞＋to不定詞	文法事項 to不定詞 語，連語，慣用表現 as a result / consist of～ / a great number of ～/ in order to～ It is ～（for ...）to不定詞 疑問詞+to不定詞	・文章読解（社会問題） 特定のテーマについての問題提起のある説明文を読んで，内容を理解する。 ・対話（討論） 日本のさまざまな場所で悩まされているシカの食害の事例をもとに、生態系を守ることがなぜ大切なのかを考える。	・説明文の要旨を正しく理解する。 [（後日）筆記テスト] ・賛否の意見を積極的に発言しようとしている。[活動の観察] ・相手の意見に適切に応じて，まとまりのある内容を発言する。 [（後日）PT]
2学期	9	14	5	Useless or Useful? 絶滅に瀕している動物の実態についての英文を読み，それらの動物を救うにはどうしたらよいか考える。 〈機能・表現〉 □ 分詞の形容詞用法 □ S+V+O+to不定詞 □ S+V+C(=that節)	文法事項 分詞の形容詞用法語，連語，慣用表現 take ～as.../ in doing / lead to / in case of ～ /hit upon /and so on / result in /be afraid of～ S+V+C（=that節）	・文章読解（教養） 人々を笑わせ、考えさせる業績「イグノーベル賞」の存在を知り、自分の感想も述べられるようにする。 ・英作文 話し合ったことを基にして、ばかばかしくもユーモアのある賞について意見を書く。	・国際的な話題について積極的に発言しようとしている。 [活動の観察] ・例を挙げ，その例について具体的に説明する。 [（後日）PT] ・まとまりのある説明文を書く。
	10	12	6	The Arctic and the Antarctic 〈題材〉南極と北極を比較し、両者の違いを述べる文。 〈ねらい〉北極と南極の違いについて知る。 〈機能・表現〉 □ 対照を表す　□ 理由・結果を表す□ 情報を追加する	文法事項 関係代名詞（主格・目的格・what） on the other hand / generally speaking / be engaged in ～	・文章読解（自然） 北極と南極を対比して説明した英文を読み，筆者が伝えたい細かい情報なども読み取る。 ・英作文 与えられた情報を活用して日本または中国を紹介する英文を書いて発表する。	・客観的な説明文の要旨を正しく理解する。 ・リストに基づいてまとまりのある説明文を書く。
	10	12	7	Pride of Japan 〈題材〉日本の町工場の実情を伝える ノンフィクション物語 〈ねらい〉日本の技術力を支える町工場の実情を読み取り問題点を考える。 〈機能・表現〉 □ 事実を強調する　□ 反語的な質問 □ 場所を限定する　関係副詞whereの用法	文法事項 現在完了/　現在完了進行形/　現在完了の受け身/　過去完了 quite a few/ pass on to / tend to do	・文章読解（科学技術） ・対話（長所と短所） 就職先としての大きな会社と小さな会社のメリットとデメリットを出し合い，英語で話し合う。 科学技術に関する説明文を読んで，内容を理解する。	・説明文の要旨を正しく理解する。 ・自分の将来の希望について発表する。 ・自分の意見を述べるまとまった英文を書く。 ・メモを見ずに発表する。
	11 12	12	8	From Boston with Love 〈題材〉フルマラソンにおける性差別を契機に、正義と責任や男女の平等について学ぶ。 □It is +形容詞＋that節 □ I wish を用いた仮定法過去 □ S+V+O+C(=分詞)	文法事項 S+V+O（=if [whether]節） to不定詞の否定 仮定法過去 by oneself / for the sake of ～	・対話（社会）　フルマラソンにおける性差別を打ち破る契機となった女性ボビ・ギブについて知る。 男性と女性の職業の区別がなくなってきているものについて例を挙げ、グループで話し合う。	・積極的に英語で話そうとしている。 [活動の観察] ・話した内容を英語でメモする。 ・原稿を見ずに発表する。
3学期	1	10	9	A Priceless Heritage in Japan 〈題材〉 日本の棚田に関する題材を読み、棚田が形成された歴史的経緯や現状について学ぶ。□情報を追加する □理由を限定する　□対比する	文法事項 助動詞＋受け身、関係副詞 when,where 関係副詞（when, where） not only～but also …. / in truth	・文章読解（伝統文化）棚田が自然環境や生態系に果たしているさまざまな役割を理解する。 ・対話（自然） 守りたい自然や伝統文化について例を挙げる。	・説明文の要旨を正しく理解する。 [（後日）筆記テスト] ・次代を担う自覚を持ち環境問題に関心を示している。[活動の観察]
	2	10	10	Warm-Hearted King of Pop 〈題材〉有名人の活躍の記録 〈ねらい〉マイケル・ジャクソンが歌に込めた子どもたちへの思いやチャリティー活動について読み，そのメッセージの持つ意味を考える 〈機能・表現〉 □強調する□確信する□婉曲表現	文法事項 S+V+it+C+to不定詞 分詞構文（現在分詞，過去分詞） come to do / remind ～of / because of ～/ take action / enter ～into	・対話（ボランティア活動） 身の回りでボランティア活動をしている人や団体について，情報を集め英語で話し合う。 ・英作文 話し合ったことを基に自分でできるボランティア活動について英語で書き，発表する。	・有名人の活躍や栄光その裏にある努力や苦労について読み取る ・身の回りから具体例を見つけて英語で表現する。[活動の観察]